

2008(H20).06.15

県総体の第1戦は47-10で水城高に勝ちました

6月15日(日)10:00 鹿嶋市にある「ト伝の郷運動公園」で、県総体(兼)国体予選の第1戦が行われ、日立 一高は水城高に、前半19-10、後半28-0、計47-10で勝ちました。



梅雨の晴れ間の好天に恵まれ、気温も高すぎず、上々のコンディションの中、試合は始まりましたが、開始早々から水城高の気迫に押され気味、ペナルティからの速攻で先制トライを奪われ0-5、BKが1トライを返した後もキック処理のまずさからトライを奪われ7-10とリードを許するなど、なかなかペースをつかめません。

メンバーひとり一人の、そして指導者の心の中にも、慢心・油断⇒楽をして勝とうという意識があったのではないのでしょうか？スクラムではプレッシャーをかけられ続け、キック処理にも他人任せの姿勢が目立ちました。



しかし、悪いことばかりではありません。この試合の課題として臨んだラックサイドのディフェンスや、BKのタックルを受けた後の踏ん張り・サポートなどには成長の跡が見られ、試合が大きく崩れることはありませんでした。

BKの個人技で12-10と逆転した後は、前半終了間際にFWの頑張りでトライを奪うなど、徐々に

ペースをつかみ、終わってみれば後半は完封で、47-10と、水城高を一蹴することができました。



【撮影:金澤 勉】

来週(6月22日)のつくば秀英戦に向けて、課題が浮き彫りになりましたが、課題が明確になったことによって、対応策も具体的に見えてきました。

これからの1週間でキチンと課題を克服し、ベストのパフォーマンスを披露してくれることを期待しています。

鹿嶋市ト伝の郷運動公園 (少年)		県民総体	
ラグビー			
日立二	47-10	水城	10-0
勝田工	19-14	太田一	15-5
茨城東	22-14	勝田	7-7
水戸農	27-17	下妻一	12-5
水戸一	64-33	三和	0-0
合高A (取手)	52-22	合高C	0-0
合高D (磯原)	58-24	合高B	10-10
藤代紫水	10-10	江戸川学	0-0
		千浦工	0-0
		園・国際	0-0
		千代田	0-0
		清真学園	31-19
		東洋大牛	0-0
		久	0-0
		英	31-7
		つくば秀	69-31
		下館工	7-0
		茗溪学園	33-14
		常総学院	15-7

(2008. 6. 17 茨城新聞掲載記事)